

西中図書館 新刊オススメ本



『3歳から始める
お料理レッスン』
[青空キッチン 著]
海竜社

「食育×学び」を基礎とする、3歳から小学生までが対象の子ども向けお料理教室「青空キッチン」が、「子どもがつくる」にこだわって制作したレシピ集です。

楽しさやおいしさだけでなく、栄養を摂ること、正しく調理器具を使うこと、そして命をいただくことを学べる料理が満載です。

一見難しそうに感じる料理も、作り方の説明が分かりやすく書いてあるので、お子さんと一緒にぜひ作ってみてください。



『双翼の日の丸エンジニア』
[戸津井 康之 著]
学研プラス



『透明な螺旋』
[東野 圭吾 著]
文藝春秋



『教場X』
[長岡 弘樹 著]
小学館



第165回直木賞受賞作品
『星落ちて、なお』
[澤田 瞳子 著]
文藝春秋

町民ギャラリー 出ヶ原和紙作り講座

町公民館では、地域文化を再生し、和紙の新たな可能性の発見を目的とした「出ヶ原和紙作り講座」を昨年度から開催しています。前月号に続き、本講座に参加した皆さんが自分で漉いた出ヶ原和紙を使って作成した作品を紹介します。

今日は、佐藤美恵子さん（出ヶ原）の作品です。

作品によせて...

- ①孫が拾ってきた落ち葉を漉いた和紙で挟んで1枚にし、乾いてから手形を押して、楽しみながらできた作品です。
- ②今年の夏に「漉いて摺る」というワークショップに参加し、木版画で円満寺観音堂（出ヶ原）を摺ってみました。
- ③和紙で作った袱紗です。右は細かく切った氷引を入れて漉き、左は縁にクラブトバンドをアレンジしてみました。

1



2



3



途絶えていた出ヶ原和紙を再生してくれた皆さんに感謝しながら、今後も和紙作りを楽しんでいきたいと思ひます。



1. 西会津町チームの選手たち
2. 星光輔監督も選手として出場
3. 先発した雅楽川峻投手
4. リリーフで登板した秦研人選手
5. グラウンド不良の中でも全力疾走
6. 7. 奮闘した打撃陣

善戦むなしく初戦で敗れる 第15回市町村対抗福島県軟式野球大会

9月4日に第15回市町村対抗軟式野球大会が郡山市のヨーク開成山スタジアムで開催されました。今年大会も昨年に続き新型コロナウイルス感染拡大予防のため開会式は行われず、観戦もソーシャルディスタンスを保ち、大声を出さないなどの制限を設けられた中での大会となりました。

西会津町チームは、当初9月4日にヨーク開成山スタジアム（郡山市）で相馬市と対戦予定でしたが、前日からの降雨のために順延となり、9月11日に小野あぶくま球場（小野町）での試合となりました。しかし、11日もあいにくの雨となり、グラウンドの状態も悪く、当初の午前8時30分開場予定が30分遅れて午前9時試合開始となりました。また、この日は日程変更の影響により、西会津町チームは監督、コーチ含め11人で試合に臨みました。

試合は、西会津町チーム先発の雅楽川峻選手が雨の影響もあり制球が定まらず、1回表に2点を先制される苦しい立ち上がりとなりました。その後も小刻みに追加点を奪われてしまい、6回途中からは秦研人選手に投手交代し、味方の好守にも助けられ最小失点に抑えました。西会津町チームの攻撃では、得点のチャンスを作るも相馬市の好投手の前にもう1本が出ず、6点差で迎えた最終回、2アウトながらも満塁とチャンスを作りましたが、ピッチャーゴロに倒れ0対6で敗退となりました。

	1	2	3	4	5	6	7	計
相馬市	2	0	0	3	0	1	0	6
西会津町	0	0	0	0	0	0	0	0